

かきどまり野球場完成年の決勝戦も親和銀行とソニー長崎

第48回長崎県軟式野球選手権大会

会期：平成10年11月7日(土)～9日(月)

会場：県営ビッグNスタジアム、かきどまり野球場

親和銀行(推薦)	2		
西海棒球団(西彼)	7	0	
勝本北星(壱岐)	0		3
奈良尾クラブ(上五島)	1		2
大村市役所(大村)	4		8
平戸クラブ(平戸)	1		0
富江クラブ(福江)	2		6
彼杵スラッガーズ(東彼)	0		0
森山クラブ(北高)	3		5
鹿町バンビーズ(県北)	1		0
島原市役所(島原)	0		1
西海クラブ(佐世保)	1		3
西部ガス(長崎)	0		0
ソニー長崎(諫早)	7		3
上対馬メッツ(対馬)	3		9
松浦市役所(松浦)	2		0
吾妻町体協野球部(南高)	0		0



新装なった長崎市営かきどまり野球場
両翼100m、中堅122m、電光式スコアボード

★長崎市総合運動公園ホームページより★

(平成10年11月8日付けの長崎新聞より記事と写真は抜粋)

【勝本】	打安点
⑧安永	3 0 0
⑨品川裕	3 0 0
⑥吉本	2 0 0
②小畑清	3 0 0
⑦増田本	2 0 0
①松本	2 2 0
③福田	1 0 0
④小畑雄	2 0 0
⑤日高	2 0 0
	20 2 0

西海棒球団がコールド勝ち

【一回戦】(ビッグN：第1試合) 振球犠盗失残併 (6回コールド)

勝本北星	000 000	0	5	1	1	0	5	4	0
西海棒球団	200 032x	7	3	3	1	9	1	4	0

1時間23分

【二】松本

【評】西海棒球団のコールド勝ちとなったが勝本の自滅といつてよい試合。

西海棒球団の1回の先制の1点は四球の吉傘田が二三盗。木下の左犠飛で挙げたものだが、あとの得点はエラー、暴投、捕逸が絡んだもの。

勝本は六回無死で松本が二塁打したが後続なく1点も返せなかった。

【西海棒】	打安点
⑧吉傘田	1 0 0
⑥宮崎	2 0 0
⑨木下	2 0 1
③太田勇	3 0 0
⑦辻尾浩	1 1 0
H7山下	2 0 0
④舟木	1 0 0
H山崎	1 0 0
4辻山	1 0 0
⑤本田	3 0 0
②増山	3 2 0
①太田昭	3 1 0
	23 4 1

【大村】	打安点
⑥三岳	4 2 0
④横田	3 0 2
⑤今村	3 0 0
②古賀	4 1 1
⑨針山	3 0 0
H9嶋浜	1 1 0
③山下	2 0 0
⑧鈴田	4 1 0
①宮崎	3 2 1
⑦岩永	2 0 0
	29 7 4

大村市役所、ソツなく8強

【二回戦】(ビッグN：第2試合) 振球犠盗失残併

大村市役所	010 020 1	4	5	5	0	0	1	9	0
奈良尾クラブ	000 001 0	1	3	2	0	1	3	4	0

1時間43分

【三】山脇

【評】大村市役所は二回四球の走者を二塁に置いて投手の宮崎が先取点を叩き出し、五回には岩永の死球、三岳のバントヒットに盗塁の無死二三塁に横田がバスター。三塁手が一塁送球の間に岩永に続き二塁から三岳もかえり勝負を決めた(写真右)。

奈良尾クラブは二回山脇の三塁打を生かせず、六回浜村の右前適時打の1点にとどまった。



5回表の大村市役所は横田のバスター。一塁送球の間に三走に続いて二塁から三岳もかえり3点目を挙げる。

【奈良尾】	打安点
⑥西村	3 0 0
⑤浜村	2 1 1
⑧窄口	3 0 0
③築地	2 0 0
⑦初村	3 0 0
⑨山脇	3 1 0
①中村	2 0 0
1平田	1 0 0
④竹内	2 0 0
H狭間	1 0 0
②津田	2 0 0
	24 2 1

【親和】	打	安	点
⑨北田	3	1	0
⑥森山	2	0	0
⑧丸本	3	0	1
⑤沖田	3	0	0
③前田	3	1	0
②中川	3	0	0
⑦中村	2	0	0
H7中田	1	1	1
④原田	2	0	0
①山口	3	0	0
	25	3	2

親銀、終盤に実力

【二回戦】(ビッグN:第3試合) 振球犠盗失残併 1時間16分

親和銀行	000 001 1	2	1	2	0	2	1	4	1
西海棒球队	000 000 0	0	8	1	0	1	1	2	0

【三】北田 【二】前川、中田
 【評】五回まで西海川本の丁寧なピッチングに無安打に抑えられていた親和銀行は六回に先頭の北田が右翼を襲う三塁打で出ると丸本がバスターでかえし、七回には前川と代打・中田の二塁打で1点を加えた。西海は二回一死一二塁の先制機を迎えたが併殺で潰し、以後山内の速球と落差のあるカーブが打てず好投の川本に報えなかった。

【西海棒】	打	安	点
⑧吉牟田	3	0	0
⑤宮崎	3	0	0
⑨木下	2	0	0
H舟木	1	0	0
③太田	3	0	0
⑦辻尾	2	0	0
②増山	2	1	0
⑥太田	2	0	0
④辻山	2	0	0
①川本	2	0	0
	22	1	0

【平戸】	打	安	点
⑨井手	1	0	0
⑥山下	2	1	0
②松本	3	0	0
⑧西島	3	0	0
①佐々木	2	1	0
③阿部	2	0	1
④樋渡	2	0	0
4畑	1	0	0
⑤多胡	2	1	0
H田尻	1	0	0
⑦吉岡	2	0	0
	21	3	1

富江クラブ、5回に決勝点

【二回戦】(ビッグN:第4試合) 振球犠盗失残併 1時間30分

平戸クラブ	100 000	1	6	4	1	0	1	7	1
富江クラブ	100 01X	2	3	6	1	2	1	8	0

【二】佐々木、川口
 【評】1-1の均衡が破れたのは五回だった。この回の富江クラブは一死後に川口が二塁打。川末は三邪飛で二死となったが尾崎が中前にはじき返して決勝点を挙げた。平戸クラブも六回に先頭の佐々木が二塁打して希望をつないだが、後続がフォローできなかった。

【富江】	打	安	点
⑧石山	3	0	0
⑤樽角	3	1	0
⑥川口	2	1	0
②川末	2	1	0
③尾崎	2	1	2
R三尾	0	0	0
3松田	0	0	0
浦	2	0	0
⑦真鳥	1	0	0
H7馬場	1	0	0
④福山	1	0	0
①松崎	1	1	0
	18	5	2

【森山】	打	安	点
⑥藤山	3	1	1
⑤緒方	4	1	0
②山本	3	0	0
③中野	4	0	0
⑧中山	3	2	0
①土橋	3	0	0
⑨馬場	2	0	0
9杉山	1	0	0
⑦橋村	1	0	0
R7朝長	0	0	1
④井手	3	2	1
	27	6	3

特別延長戦、森山が制す

【二回戦】(ビッグN:第5試合) 振球犠盗失残併

森山クラブ	000 000 03	3	6	2	2	1	0	7	1
彼杵スラッガーズ	000 000 00	0	3	3	3	0	1	7	0

(延長8回は無死満塁制)
 【二】井手
 【評】0対0のまま特別延長戦(無死満塁制)となった八回、森山クラブは朝長の押し出し四球や井手の右前打などで3点を挙げたのに対し、彼杵は林田の中飛で本塁を突いた森が中堅手の好返球に刺されて無得点に終わった。森山クラブの勝因はシリ上がり調子で上げ、彼杵打線を2安打に封じた39歳のベテラン土橋の好投にある。

【彼杵】	打	安	点
⑥堤浩	2	0	0
②親泊	1	0	0
⑨音辻	3	1	0
⑦浦	3	0	0
⑧福田	2	1	0
④金谷	2	0	0
H木場	0	0	0
4森	0	0	0
③堤章	3	0	0
①鷺	3	0	0
1水溜	0	0	0
⑤後瀬	2	0	0
H林田	1	0	0
	22	2	0

【島原】	打	安	点
⑥森本	3	0	0
④島田	3	0	0
①柴田	3	2	0
⑦上田	3	1	0
⑤吉田	3	1	0
⑧吉田	3	0	0
③本多	3	0	0
⑨徳永	2	0	0
H成瀬	1	0	0
②小林	1	0	0
	25	4	0

緊迫の投手戦、鹿町が笑う

【二回戦】(かきどまり:第1試合) 振球犠盗失残併 1時間30分

島原市役所	000 000 0	0	3	0	1	0	1	5	0
鹿町バンビーズ	000 010 X	1	1	0	0	0	2	6	0

【二】荒木 吉田信
 【評】1点を争う緊迫した投手戦を鹿町バンビーズが制した。鹿町の浜田は制球が良く、二回無死一二塁や、七回無死二塁のピンチも丁寧に球を低めに集めて切り抜け、島原を4安打無四球に抑えて完封した。島原市役所は拙い攻撃で好機を潰し、力投する柴田を援護できなかった。

【鹿町】	打	安	点
④荒木	3	3	1
⑥川尻	3	1	0
⑧松田	3	0	0
③前田	3	0	0
②川尻	3	0	0
⑤小村	3	0	0
⑨前田	1	0	0
9吉浦	2	0	0
①浜田	2	0	0
⑦竹藤	2	2	0
	25	6	1

【西部】	打	安	点
⑧後藤	4	0	0
⑨森	2	1	0
⑦三崎	3	0	0
⑥宮本	3	1	0
①松崎	3	0	0
④宮崎	2	1	0
②岩崎	3	0	0
③里	2	0	0
⑤小川	2	0	0
	24	3	0

西海クラブがサヨナラ勝ち 延長8回無死満塁制

【二回戦】(かきどまり:第2試合) 振球犠盗失残併

西部ガス	000 000 00	0	5	2	1	1	0	7	0
西海クラブ	000 000 01x	1	4	1	0	0	1	1	1

【二】石井元
 【評】少ない好機を生かした西海クラブが特別延長戦(無死満塁制)の末にサヨナラ勝ちした。西海は再三のピンチを堅い守備でしのぎ延長八回に吉永が中前に殊勲のサヨナラ打を放った。投げては荒木、古沢の両ベテランが要所を締めた。西部ガスの松崎は球威があり、相手を2安打に抑えたが、打線の援護がなかった。

【西海ク】	打	安	点
⑥松富	2	0	0
④石井	3	1	0
R渡辺	0	0	0
⑧吉満	3	0	0
③坂本	3	0	0
⑤吉永	3	1	1
②萩野	2	0	0
⑦池田	2	0	0
⑨1古沢	2	0	0
①荒木	1	0	0
9草積	1	0	0
	22	2	1

【ソニー】 打安点

④	川田	3	1	0
⑧	吉崎	1	1	0
③	川原	3	1	0
⑦	増本	2	1	1
⑤	野天	3	1	1
⑨	平野	3	1	1
②	戸湯	3	1	0
①	本嶋	2	0	0
7	種村	1	0	0
⑥	H西	0	0	1
R6	水本	0	0	0
		23	7	4

ソニー長崎 好機逃さず

【二回戦】(かきどまり:第3試合) 振球犠盗失残併 2時間3分

ソニー長崎	003 004	7	2	5	2	2	2	8	0
上対馬メッツ	200 100	3	6	3	0	1	3	10	1

(5回終了時間切れ。延長6回は無死満塁制) 【三】天野、中村、扇卓

【評】ソニー長崎が相手のミス絡みの好機を逃さず特別延長戦の無死満塁制で勝利した。延長六回のソニーは一死満塁から相手内野手の連続失策で2点を勝ち越し。さらに西川、吉崎が押し出し四球を選んで計4点を挙げ勝負を決めた。

上対馬は初回に財部の適時打などで2点を先制したが守りきれず、六回はミスから自滅した。

【上対馬】 打安点

⑤	中村	4	2	0
③	福田	3	1	0
①6	財部	3	2	1
②	扇則	3	0	0
⑥1	野方	3	1	0
⑨	若松	3	0	0
⑧	福田	3	0	0
⑦	扇卓	1	1	0
H	武南	0	0	0
④	平間	2	1	0
		25	8	1

【吾妻】 打安点

④	稲田	3	0	0
⑤	秋山	1	0	0
②	三浦	2	0	0
⑦	岩永	3	1	0
①9	岩篤	3	0	0
③	原洋	1	0	0
H1	立山	1	1	0
⑥	堀壠	1	0	0
⑧	三浦	3	0	0
⑨	木下	1	0	0
H93	原田	1	0	0
		20	2	0

松浦市役所が完封リレー

【二回戦】(かきどまり:第4試合) 振球犠盗失残併 1時間36分

吾妻町体協	000 000 0	0	5	6	4	0	1	9	0
松浦市役所	100 010 X	2	2	3	0	3	1	6	0

【三】荒木
【二】中山

【評】松浦市役所はソツのない攻撃だった。

初回の松浦は死球の加椎が二盗し中山の適時打で生還。五回には右中間を破った荒木が相手の中継ミスを見逃さず一気に三塁をまわって生還した。投げては近藤一田崎のリレーで完封した。

吾妻町体協は攻撃に工夫が無く、再三の好機も打者がゆるい変化球を大振りしてつぶしてしまった。

【松浦】 打安点

⑧	松田	3	0	0
⑤	加椎	1	0	0
H5	榎並	1	0	0
⑥	荒木	3	2	0
⑦	中山	3	1	1
③	中野	3	0	0
⑨	松永	2	0	0
H9	青木	1	0	0
②	山崎	1	0	0
H2	井戸	0	0	0
①	近藤	1	0	0
1	田崎	2	0	0
④	山口	2	1	0
		23	4	1



【親和】 打安点

⑨	北田	3	1	0
⑥	森山	3	1	1
⑧	丸本	4	1	1
⑤	沖田	3	1	1
②	前川	3	0	0
③	田口	2	0	0
⑦	中村	3	0	0
④	原田	3	1	0
①	江口	3	1	0
		27	6	3

江口、粘投で逃げきり

【準々決勝】(かきどまり第1試合) 振球犠盗失残併

親和銀行	102 000 0	3	3	3	0	3	0	6	1
大村市役所	000 200 0	2	5	5	0	0	1	6	0

1時間46分
【二】森山

【評】親和銀行が江口の粘りの投球で大村市役所を3-2で振り切った。

親銀は初回に丸本の左前適時打で1点を先制すると、三回には北田、森山、沖田が安打を重ねて3-0とした。

対する大村は四回に鈴田の左前安打などで得た二死満塁に岩永の中前適時打で2点を返した。この後の六回に親銀・江口の制球の乱れで二死三塁の逆転機を迎えたが、江口が勝負強く凌いで抑えられた。

【大村】 打安点

⑥	三岳	4	0	0
④	横田	2	0	0
⑤	今村	3	1	0
②	古賀	2	0	0
③	針山	3	0	0
⑨	山下	1	0	0
⑧	鈴田	3	1	0
①	浦辺	1	0	0
H	小宮	0	0	0
1	川崎	1	0	0
⑦	岩永	3	1	2
		23	3	2

【森山】 打安点

⑥	藤山	2	0	0
⑦	朝長	2	0	0
H	緒方	1	0	0
8	草野	0	0	0
②	山本	3	1	0
③1	中山	3	1	0
⑧	中野	2	0	0
9	馬場	1	1	0
①3	土橋	2	0	0
H	早田	1	0	0
⑤	⑤杉	3	0	0
⑨	岸川	1	0	0
97	橋村	2	0	0
④	井手	2	1	0
		25	4	0

松崎の力投光る

【準々決勝】(かきどまり第2試合) 振球犠盗失残併

森山クラブ	000 000 0	0	3	1	0	0	1	5	0
富江クラブ	020 130 X	6	1	5	0	2	1	4	0

1時間31分

【評】富江クラブが攻守にまとまりを見せ、6-0で森山クラブに快勝した。

富江は二回に川末、浦、福山が単打を重ね2点を先制。四回には三尾の左前適時打で1点。五回には浦の2点適時打などで3点を加え勝負を決めた。守っては投手の松崎が4安打完封と力投が光った。

森山は最終回に中野、馬場の連続安打で無死一二塁のチャンスを作ったが、あと1本が出なかったのが残念だった。

【富江】 打安点

⑧	石雄	2	0	0
⑤	樽角	3	1	0
⑥	川口	3	1	1
②	川末	2	1	0
③	尾崎	1	0	0
3	松田	2	1	0
⑨	浦	2	2	3
④	福山	3	1	1
⑦	三尾	2	1	1
H7	馬場	1	0	0
①	松崎	3	0	0
		24	8	6

【鹿町】	打安点
④ 荒木	3 0 0
⑥ 川尻秀	3 0 0
② 川尻武	3 0 0
③ 前田拓	3 1 0
⑤ 小松村	2 0 0
⑧ 吉浦	3 2 1
① 浜田	2 0 0
⑦ 竹藤	2 0 0
7 前田	0 0 0
	24 3 1

西海ク 逆転鮮やか

【準々決勝】(ビッグN:第1試合) 振球犠盗失残併

鹿町バンビーズ	010 000 0	1	3	0	1	0	0	3	0
西海クラブ	000 201 X	3	3	1	1	1	1	5	0

1時間32分
【二】前田拓

【評】西海クラブがヒットエンドランを鮮やかに決めて勝利をモノにした。1点を追う西海クは四回無死一二塁の好機に吉永が送りバントを失敗すると走者を走らせ、吉永が右中間に弾き返して同点。さらに金崎の二ゴロで三走がかえって逆転した。六回にダメ押し点も一死一二塁の同じような場面で萩野が中前に適時打した。

鹿町バンビーズは二回に前田拓、吉浦の長短打で1点を先取したが荒木に代わった古沢から追加点を奪えなかった。

【西海ク】	打安点
⑥ 松富	3 0 0
④ 石井元	3 0 0
⑧ 吉満	2 2 0
③ 坂本悟	3 2 0
⑤ 吉永	3 1 1
② 萩野	2 1 1
⑨ 金崎	3 0 1
⑦ 池田	3 0 0
① 荒木	1 1 0
R 草積	0 0 0
1 古沢	1 0 0
	24 7 3

4回に大量6点

【準々決勝】(ビッグN:第2試合) 振球犠盗失残併 1時間30分

ソニー長崎	201 60	9	3	2	7	3	0	5	0
松浦市役所	000 00	0	2	2	1	1	6	3	0

(5回コールド)

【本】天野 【三】吉崎 【二】川原、平湯、戸嶋

【評】ソニー長崎が四回に大量6点を奪ってコールド勝ちに仕上げた。一回も2点スクイズを決めたソニーだったが四回は無死で戸嶋が左越え二塁打。中継ミスで三進すると4連続バント攻撃。浮き足立った松浦市役所内野陣はボールが手につかない。天野の中堅右を襲うライナーは右中間最深部に転々とするランニングホームーとなって大量点となった。

1イニング5失策では松浦市役所も勝ち目は無い。

【ソニー】	打安点	【松浦】	打安点
④ 川田	2 2 0	⑤ 梶川	2 1 0
⑧ 吉崎	2 0 0	5 加椎	0 0 0
H7 種村	1 0 0	④ 山口	2 0 0
③ 川原	2 1 0	⑥ 1 荒木	2 0 0
⑦ 8 増本	2 1 3	⑦ 中野	2 0 0
⑤ 天野	3 1 2	⑨ 36 中野	2 0 0
⑨ 平湯	3 2 0	③ 広川	1 0 0
② 戸嶋	2 1 0	9 松永	0 0 0
① 阿部	2 0 1	H 平野	1 0 0
⑥ 川下	1 0 0	② 山崎	2 0 0
6 水本	0 0 0	① 近藤	0 0 0
	20 8 6	13 田崎	0 0 0
		H 池淵	0 0 0
		⑧ 松田	1 0 0
			15 1 0

【親和】	打安点
⑨ 北田	3 1 1
⑥ 森山	4 1 0
⑧ 丸本	4 1 3
⑤ 沖田	2 2 0
② 前川	4 0 0
④ 原田	3 2 0
③ 田口	4 1 1
⑦ 中村	1 0 0
H7 中田	2 0 0
① 下峰	3 1 1
1 山口	1 0 1
	31 9 7

親銀 機動力生かす

【準決勝】(かきどまり:第3試合) 振球犠盗失残併

親和銀行	000 114 2	8	2	7	1	6	0	10	0
富江クラブ	000 000 0	0	6	2	0	0	3	5	1

1時間56分

【三】下峰、丸本 【二】浦、真鳥

【評】親和銀行が機動力を發揮する効率のいい攻めで富江クラブに快勝。守っては好投手の下峰、山口のリレーで富江打線を完封した。

親銀は四回、沖田と原田の安打で得た一死一三塁に田口の投手ゴロで1点を先制。五回には左翼三塁打の下峰がワイルドピッチで生還し2-0とした。六回には丸本の3点左中間三塁打とエラーに乗じるなどして大量4点。七回は単打に盗塁、犠打を絡めて2得点しダメを押した。

富江は投手の松崎が連投の疲れからか制球を乱したのが悔やまれ、攻撃もリズムをつかみきれなかった。

【富江】	打安点
⑧ 石山雄	2 0 0
⑤ 樽角	3 0 0
⑥ 川口	3 1 0
② 川末	3 1 0
③ 尾崎	2 0 0
3 松田	1 0 0
⑨ 浦	3 1 0
④ 福山	2 0 0
⑦ 三尾	1 0 0
H 真鳥	1 1 0
R7 馬場	1 0 0
① 松崎	2 0 0
	24 4 0

【ソニー】	打安点
④ 川田	4 2 0
⑧ 吉崎	2 0 0
③ 川原	4 0 1
⑦ 67 増本	3 0 2
⑤ 天野	2 0 0
⑨ 平湯	1 0 0
② 戸嶋	3 0 0
① 本田	3 0 0
⑥ 水本	1 0 0
H7 種村	1 0 0
R6 川下修	0 0 0
	24 2 3

打順が明暗分ける

【準決勝】(ビッグN:第3試合) 振球犠盗失残併

ソニー長崎	000 000 03	3	2	6	2	6	1	8	0
西海クラブ	000 000 00	0	8	0	0	1	3	6	2

1時間54分

【二】吉永

(延長8回は無死満塁制)

【評】ソニー長崎が勝ちにはしたが何ともモタモタした攻撃ぶりだった。五回まで毎回先頭走者を出し、うち無死二三塁、無死一二塁がそれぞれ二度。打球が正面をついたり、走塁ミスで併殺されたり、送りバント失敗で点に結びつかない。安打らしい安打もなく、およそソニー長崎らしくない攻撃ぶり。

0-0のまま特別延長の無死満塁制となった八回の打順が明暗を分けた。3番からのソニーは川原の一塁ゴロと増本の2点スクイズで3点をあげたが、7番からの西海クは代打攻勢も実らなかった。西海クにとって惜まれるのは二回無死で二塁打の吉永が投手暴投で三進した好機を逸したことだ。

【西海ク】	打安点
⑥ 松富	3 0 0
④ 石井元	3 1 0
⑧ 吉満	3 1 0
③ 坂本悟	3 0 0
③ 坂本悟	3 0 0
① 5 吉永	3 1 0
② 萩野	3 0 0
⑤ 渡辺	1 0 0
1 古沢	1 0 0
H 荒木	1 0 0
⑨ 金崎	2 0 0
H 草積	1 0 0
⑦ 池田	3 0 0
	27 3 0

【ソニー】打安点

④	川	田	4	0	0
⑧	吉	崎	3	0	0
③	川	原	3	0	0
①7	増	本	3	0	0
⑤	天	野	3	0	0
⑨	平	湯	3	1	0
②	戸	嶋	2	0	0
H2	西	川	1	0	0
⑦	種	村	1	0	0
1	本	田	1	0	0
H	川	下	1	0	0
⑥	水	本	2	0	0
			27	1	0

【親和】打安点

⑨	北	田	3	1	1
⑥	森	山	3	0	0
⑧	丸	本	2	1	1
⑤	沖	田	4	1	2
②	前	川	4	1	1
④	原	田	3	0	0
③	田	口	3	0	0
⑦	中	村	3	0	0
①	山	口	3	1	0
			28	5	5

親和銀行が連覇

山口、ソニー長崎を完封

【決勝戦】11/9 ビッグN 振球犠盗失残併

ソニー長崎	000 000 000	0	3	1	0	1	0	1	0	1	0
親和銀行	000 050 00X	5	4	7	1	7	0	7	1		

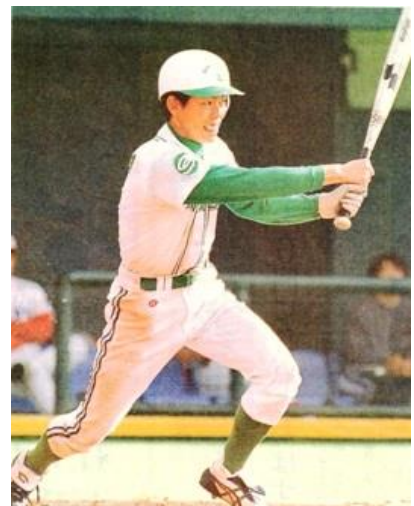
【二】丸本 1時間50分

【評】親和銀行が鮮やかな集中打で五回に5点を挙げ2連覇を達成した。親銀はソニー長崎の先発増本の荒れ気味の投球に的が絞れず、一、二、三回と得点圏に走者を進めるものの、あと1本が出なかった。しかし五回に先頭の田口が死球で出て二盗。一死後に山口も四球の一三塁で北田が中前に先制打して1点(写真)。二死後にも丸本の二塁打、沖田の右前打、前川の左前打と3連打が飛び出し、結局この回は打者9人を送る猛攻で大量5点を挙げた。親銀の山口は球威、制球とも抜群。安打は五回に平湯から右前打されただけで、三塁を踏ませぬ好投でチームに勝利を引き寄せた。

5回ウラ1死一三塁で、親和銀行の北田が中前に先制のタイムリー打

表彰選手

- ☆最高殊勲選手賞 北田 勝次 (親 銀)
- ☆最優秀投手賞 山口 淳一 (親 銀)
- ☆打 撃 賞 平湯 隆之 (ソニー)
- ☆敢 闘 賞 本田智佳志 (ソニー)



平成10年に開催されたその他の競技会の戦績① (一般のみ)

第53回国体成年2部予選 5.9~佐世保

厳原マリナーズ(対馬)	5
大村市役所(大村)	1 6
千住スポーツ店(諫早)	0
生月体協(県北)	2
福江球友会(福江)	0
三菱重工長崎(長崎)	6
森山クラブ(北高)	1 0
島原市役所(島原)	0
千々石町野球(南高)	0
西海クラブ(佐世保)	2
舩田グループ(上五島)	1
西海棒球団(西彼)	5 5
御厨ベイスターズ(松浦)	8
カートップ(東彼)	0
アイケン医院マッスルズ(佐世保)	7
平戸クラブ(平戸)	9
ソニー長崎(諫早)	1 8
豊玉町野球部(対馬)	2
JA長崎経済連(長崎)	11
箱崎クラブ(壱岐)	0

第53回国体壮年県予選 5.2~:諫早

上対馬北斗クラブ(対馬)	0
大村市役所(大村)	2 5
轟壮年クラブ(北高)	3
コーカスクラブ(長崎)	7
大瀬戸壮年野球部(西彼)	1
上五島壮年(上五島)	0
北松壮年(県北)	2
福江クラブ(福江)	5 9
佐世保西海クラブ(佐世保)	0

第53回国体2部二次選考会 7.3~:長崎

三菱重工長崎	2-1	アイケン医院
アイケン医院	4-3	三菱重工長崎
三菱重工長崎	1-0	アイケン医院

第53回国体九州予選 8.21~:熊本

- (1部)親和銀行=推薦
- 【一】 2-1 中間市役所(福岡)
 - 【代】 ● テルウェル九州(熊本)
- (2部)三菱重工長崎
- 【一】 2-3 八女市役所(福岡)
- (壮年)コーカスクラブ
- 【一】 0-3 南海クラブ(大分)

天皇賜杯第53回県予選 5.23~:対馬

松浦市役所(松浦)	7
★抽選後棄権★(福江)	0 1
三菱重工長崎(長崎)	6 5
厳原マリナーズ(対馬)	9 0
国見野球クラブ(南高)	2
ハウステンボス(西彼)	0
ソニー長崎(諫早)	4 6
佐世保クラブ(佐世保)	10 3
豊玉町野球部(対馬)	3 1
平戸クラブ(平戸)	1
諫早信用金庫(諫早)	0
西部ガス(長崎)	4 3
石田ジャガーズ(壱岐)	4 2
美津島ポパイ(対馬)	6
アイケン医院マッスルズ(佐世保)	10 3
波佐見鴻ノ巣(東彼)	6 5
島原市役所第三(島原)	2 1
アリアケジャパン(県北)	3 6
上対馬クラブ(対馬)	9

天皇賜杯第53回全日本 9.11~:高知県

- 【一】 2-1 大森石油(愛知西)
- 【二】 2-3 青樹会病院(滋賀)

平成10年に開催されたその他の競技会の戦績② (一般のみ)

第20回西日本1部県予選 4.4~:松浦

ナインズ(県北)	1
彼杵スラッガーズ(東彼)	6
御厨ベイスターズ(松浦)	0
大村市役所(大村)	1
S N A P(諫早)	4
ハウステンボス(西彼)	1
島原市役所(島原)	4
東海クラブ(老岐)	2
平戸クラブ(平戸)	1
佐世保クラブ(佐世保)	14
長崎市役所(長崎)	0
小長井クラブ(北高)	6
南串野球部(南高)	2
福江市役所(福江)	1
若松クラブ(上五島)	3

第20回西日本2部県予選 4.4~:飯盛

九電長崎支店(長崎)	1
松石電設(諫早)	2
安中クラブ(島原)	8
エアウイングス(大村)	7
鹿町クラブ(県北)	1
カートップ(東彼)	5
九電老岐(老岐)	1
森山クラブ(北高)	4
国見野球クラブ(南高)	5
大島造船所(西彼)	1
K A I D E N(松浦)	6
おじんクラブ(平戸)	0
VICTORIOUS(佐世保)	7
メンフッズ福江(福江)	1

西日本1部大会 5.8~:愛媛県

佐世保クラブ
 【二】 9-2 クラブ・ウインク(和歌山)
 【三】 15-3 オール庵治(香川)
 【準】 20-1 ベーブルース(広島)
 【決】 2-5 植野陶器(高知)

西日本2部大会は熊本国体リハーサル大会のため九州8県から2チーム出場
 5.22~:熊本県

松石電設
 【一】 2-5 芦北クラブ(開催地)
 VICTORIOUS
 【一】 0-8 佐川急便中国支社(広島)

高松宮賜杯第42回1部 5.16~:上五島

鹿町バンビーズ(県北)	4
吾妻町体協野球部(南高)	0
J A長崎信連(長崎)	3
島原市役所(島原)	1
西海棒球団(西彼)	1
大村市役所(大村)	2
東海クラブ(老岐)	0
大洋真珠クラブ(対馬)	1
佐世保クラブ(佐世保)	1
J Aごとう(福江)	0
千住スポーツ店(諫早)	1
島クラブ(平戸)	3
若松クラブ(上五島)	2
松浦市役所(松浦)	0
彼杵スラッガーズ(東彼)	8
小長井クラブ(北高)	3

九州ブロックが長崎のため全国大会出場
 高松宮賜杯全日本1部 9.11~:岡山県

【一】 3-4 キッセイ薬品工業(長野)

高松宮賜杯第42回2部 5.30~:波佐見

VICTORIOUS(佐世保)	1
小佐々クラブ(県北)	3
安中クラブ(島原)	0
カートップ(東彼)	3
森山クラブ(北高)	0
九州松下電器(諫早)	1
県職クラブ(上五島)	8
勝本北星(老岐)	4
エアウイングス(大村)	0
九電長崎支店(長崎)	14
ブルーソックス(平戸)	1
松島炭鉱池島鉱業所(西彼)	16
K A I D E N(松浦)	0
蔵原マリナーズ(対馬)	2
千々石町野球(南高)	0
奈留クラブ(福江)	0

九州ブロック(鹿児島)で敗退

第50回県民体育大会 11.14~:長崎

(北高来)小長井クラブ	0
(諫早)ソニー長崎	3
(五島)上五島町	4
(西彼杵)大瀬戸クラブ	1
(佐世保)アイクン医院マッスルズ	1
(大村)大村市役所	0
(東彼杵)カートップ	0
(北松浦)生月体協	4
(福江)福江市役所	1
(南高来)愛野町体協	5
(長崎)三菱重工長崎	7
(老岐)箱崎クラブ	0
(島原)島原市役所	3
(平戸)平戸クラブ	4
(松浦)御厨ベイスターズ	2
(対馬)豊玉町野球部	3

長崎市の優勝は平成元年以来9年ぶり

第21回九州選手権県予選 4.11~:長崎

西部ガス(長崎)	4
轟クラブ(北高)	5
J A長崎共済連(長崎)	0
親和銀行(佐世保)	3
J A長崎経済連(長崎)	2
ソニー長崎(諫早)	1
三菱重工長崎(長崎)	2
アイクン医院マッスルズ(佐世保)	0

第2回西日本選手権県予選 9.5~:長崎

西部ガス(長崎)	0
親和銀行(佐世保)	1
J A長崎共済連(長崎)	0
ソニー長崎(諫早)	3
三菱重工長崎(長崎)	2
轟クラブ(北高)	2
J A長崎経済連(長崎)	4
アイクン医院マッスルズ(佐世保)	2

第2回西日本選手権 10.31~:佐賀県

【一】 5-0 石田紙器(鳥取)
 【二】 3-0 和歌山県庁(和歌山)
 【準々】 0-1 山陰合同銀行(島根)

第6回県壮年大会 10.24~:大島町

松浦壮年クラブ(松浦)	0
佐世保西海クラブ(佐世保)	9
スカイホテル(長崎)	2
大村市役所(大村)	7
東彼壮年(東彼)	6
大瀬戸壮年クラブ(西彼)	7
福江クラブ(福江)	3
北松壮年(県北)	9
上対馬北斗クラブ(対馬)	2
おじんクラブ(平戸)	0
轟壮年クラブ(北高)	6